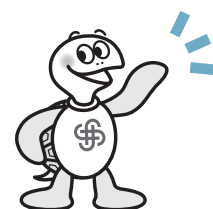


2 区全体計画の全体像



地域別懇談会で出された18の課題

- 1 地域住民同士が交流し、顔の見える関係をつくること
- 2 さまざまな世代が交流する機会をつくること
- 3 支援が必要な人の見守りやふれあいを行うこと
- 4 地域のルールやマナーを遵守すること
- 5 町内会等の団体への加入促進により、活動を更に活性化すること
- 6 担い手の負担軽減など担い手を支援するしくみをつくること
- 7 地域の活動に参加しやすい環境づくりをすすめること
- 8 誰もが安心して利用できる身近な交流や活動の場を確保すること
- 9 地域と学校・福祉施設や企業、団体相互が連携して活動すること
- 10 活動の担い手を増やし担い手不足を解消すること
- 11 子どもの親や中学生等、若い人が地域活動に参加すること
- 12 元気な高齢者や団塊の世代が地域活動に参加すること
- 13 活動のリーダーや相談役が育成されるしくみをつくること
- 14 活動に必要な知識習得やスキルアップの機会を設けること
- 15 障害者と交流し、理解を深めること
- 16 地域で災害時の要援護者情報を把握し、支援すること
- 17 地域活動の情報の共有のために発信や周知を工夫すること
- 18 必要なときに利用できるよう、情報を収集・蓄積すること

人口等の推移

- ◆ 転入者の増加等により、地域とのつながりが薄い人が増加
- ◆ 高齢者、障害者、子どもとその親といった、地域での支えを必要としている人が増加

区民意識調査

- ◆ 「支えあい活動をしたいたい」人が「できる範囲」「できる時間」で活動できることが必要
- ◆ 「活動のための「情報」が必要
- ◆ 「災害時の手助け」や「見守りや安否確認」の活動などが求められている

団体ヒアリング等

- ◆ ボランティアグループや活動団体は団体同士や地域とネットワークをつくりたいと考えている
- ◆ 子育て世代や障害者などの当事者も地域とつながりたいと考えている

4つの柱	10の目標	区の取組の方向性	具体的取組
地域のつながり	目標1 地域のつながりで 高齢者や障害者を支えよう	高齢者や障害者が安心していきいきと暮らせるように、社会参加の推進や地域の見守り・訪問活動を支援し、地域のつながり・支えあいを拡充します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ふれあい訪問事業 ●介護予防事業 ●要援護高齢者への支援 ●成年後見制度の普及や介護保険制度の浸透 ●障害者社会参加促進 ●大口駅・子安駅周辺地区バリアフリー化推進
	目標2 世代を超えて健やかな 子どもの育ちを見守ろう	乳幼児から小中高生の子どもたちを、地域で見守るネットワークを充実させ、子どもの健やかな成長を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●すくすくかめっ子事業 ●こんにちは赤ちゃん訪問事業 ●児童虐待・DV防止のための取組 ●青少年地域活動拠点の設置 ●幼児期から思春期のより良い生活習慣の確立 ●学校・家庭・地域連携事業
	目標3 地域の力を合わせて、 元気で住みやすいまちにしよう	運動習慣の定着や食育の普及、検診等の受診率向上など区民の健康づくりや、犬や猫の適正飼育のルールづくり、ごみの減量やまちの美化、防犯活動等、地域の取組を支援し、元気で住みやすいまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ●健康づくり事業 ●動物適正飼育推進事業 ●チャレンジ・ザ・かながわきれいなまちづくり ●ハマロード・サポーター制度、公園愛護会制度 ●防犯対策の推進
地域活動を支えるしくみと組織	目標4 町内会などの団体が 活動しやすい環境をつくろう	自治会町内会をはじめとする各種団体の紹介や団体活動に必要な情報の提供などを行い、活動がさらにしやすくなるようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会町内会加入促進 ●民生委員児童委員への支援 ●保健活動推進員・食生活等改善推進員活動支援 ●青少年指導員・体育指導委員・子ども会活動支援 ●老人クラブへの支援
	目標5 誰もが気軽に活動できる しくみや場所をつくろう	身近なところで気軽に活動できるよう、福祉保健施設の円滑な運営を支援するとともに、地域ケアプラザの整備を進めます。課題解決のための自主活動に必要な資金の助成を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域ケアプラザ・地域包括支援センター ●神奈川区地域子育て支援拠点「かなーちえ」 ●「かながわ地域活動ホーム ほのぼの」 ●福祉保健活動拠点 ●区民活動支援センター ●かながわ区民力発揮プロジェクト
	目標6 福祉団体や学校、施設などの ネットワークをひろげよう	地域ケアプラザや障害者地域活動ホーム、学校、地域活動団体や施設等のネットワークを拡充し、地域の福祉保健の取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域支えあいネットワーク ●神奈川区地域自立支援協議会 ●子育て支援活動者のネットワークづくり
担い手づくり	目標7 元気な高齢者や団塊の世代、 次代を担う若い人の 力を活かそう	団塊世代や若い人などを対象とした活動者の発掘や養成を目的とする講座等の開催、学校等と連携し、若い世代の地域活動への参加機会を増やすことなどにより、幅広い世代の担い手を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動のきっかけづくり・情報の提供 ●福祉・保健の拠点による担い手の発掘や育成 ●民生委員児童委員改選時の支援
	目標8 現在の活動をさらに楽しく、 やりがいのある ものにしよう	地域の活動が活性化し、楽しく・やりがいのあるものになるよう、現在活動を行っている方に、参考となる情報の提供や、さまざまな団体との情報交換・交流や発表の場をつくるなど、支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会町内会活動支援講座 ●福祉保健活動を行う担い手を対象とする研修の実施 ●市民活動団体相互の交流促進
情報の共有と発信	目標9 地域で災害時に支援を 必要とする人を把握し、 支えよう	個人や地域の防災力を高めるとともに、助け合いのできるまちづくりを目指して、災害時要援護者支援の取組を地域と行政が協働して行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●災害時要援護者対策支援事業 ●危機管理対策事業
	目標10 活動に必要な情報を収集し、 効果的に発信しよう	様々な活動に必要な知識や技術、活動の機会などの情報が速やかに伝わるように、充実した情報を様々な方法で収集・発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ●区の統計データの収集・発信の充実、地域別特性データ整理と提供 ●保育園における地域子育て推進事業 ●福祉・保健の拠点による情報発信